

令和3年度 第3号  
長崎県立ろう学校  
自立活動部

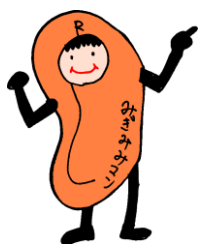
## 【ロジャー（補聴援助システム）の申請方法】

間もなく、卒業シーズンの到来です。専攻科2年生以外にも、今年度でろう学校での生活を終える生徒もいるかと思います。そこで今回は、皆さんが学校で使用しているロジャー（補聴援助システム）を個人で取得するための申請方法について説明します。

流れは、補聴器を申請して取得する方法とほとんど同じです。ただ、一つ違うのは、ロジャーを使用した効果を示す必要があるということです。補聴器や人工内耳のみを使用したときよりも、ロジャーを使用した方がよく聞き取れるということを実験して数値で示します。これを、“効果測定”と言います。

主な流れは、以下の通りです。

※ 場合によっては、補聴器販売店と耳鼻咽喉科の順番が逆になることがあります。



### ① 補聴器販売店（ロジャーを取り扱っている）

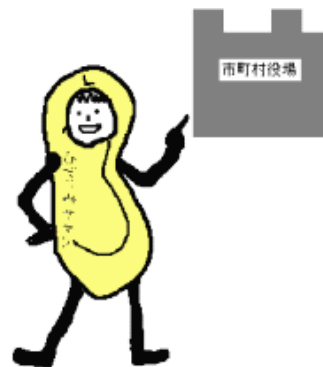
- ロジャーを申請にて購入する意思を伝える。
- 送信機と受信機を選択する。
- 見積書を作成してもらう。
- 効果測定を実施してもらう。（耳鼻咽喉科で実施する場合もある）
- 意見書を作成してくれる耳鼻科を紹介してもらう。

### ② 耳鼻咽喉科

- ロジャーを申請にて購入する意思を伝える。
- 効果測定の結果を提出する。
- 意見書を作成してもらう。

### ③ 居住地の役所（福祉課や障害福祉課など）

- ロジャーを申請にて購入する意思を伝える。
- 申請書に記入し、意見書と見積書を提出する。



※ 申請の後に審査が行われ、自宅宛てに結果が郵送される。  
申請が受理されれば、補聴器販売店に連絡し、指示を仰ぐ。

以上が、標準的なロジャー申請の流れとなります。必ずしも、この通りではありませんので、まずは居住地の役所に相談するのが良いかと思います。

場合によっては、進学先や就職先で用意してもらえる可能性もありますので、それぞれの担当者に相談してみてください。

これからさらに聞き取りやすい環境を得るために、ロジャー取得を検討してみませんか。

## 【冬も、補聴器・人工内耳の手入れをしましょう！】

冬は、室内外の温度差が大きく、空気が乾燥しているせいで、補聴器や人工内耳にとり、厳しい季節です。そのため、故障が起こりやすいことが知られています。故障を防ぐためには、どんなことに注意すればいいのでしょうか？

### ① 結露に注意しましょう！

冬は室内外の温度差や耳の体温と補聴器の温度差により、補聴器や人工内耳本体、電池室、イヤモールド、チューブなど、いろいろなところに結露が起きて、トラブルの原因になります。補聴器の調子がおかしい、音が聞こえないというときは、まず乾燥機やドライケースなどで乾燥してみましょう。それでも症状が続くときは、補聴器店でみてもらうようにしましょう。

### ② ドライケースや乾燥機を使うときに確認しましょう！

補聴器や人工内耳の内部も結露します。寝るときはドライケースや乾燥機に入れて湿気を取りましょう。

その際、効き目のある乾燥剤かどうか、確認を忘れないようにしましょう。

シリカゲルの場合、色つきの粒が青なら「○」、ピンクなら「×」です。

### ③ 結露を取りましょう！

チューブ内にも結露が起きます。イヤモールドやチューブ内に結露による水滴が溜まってしまうと、水滴で栓をした状態になり、音が聞こえなくなってしまう。

日常のケアとしては、エアブローで水滴を飛ばす方法や、ティッシュのこよりで吸い取ったりする方法があります。また、下図のように木綿糸をチューブ内に垂らしておくと、水滴を吸い上げてくれます。

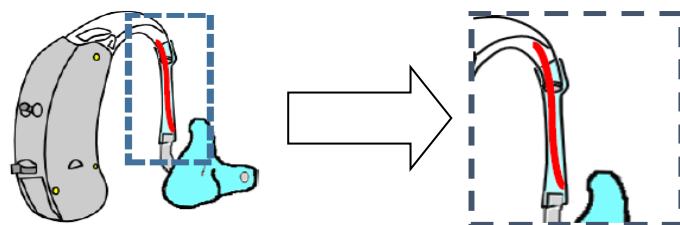


図. 木綿糸によるチューブ内水滴の吸い上げ

この他にも・・・

- 補聴器や人工内耳の落下や紛失に注意しましょう！  
落下防止用のストラップがついていれば、落ちることはないでしょう。市販されているものでも、自作のもの（ゴムひもなど）でも良いと思います。
- 空気亜鉛電池のパワーを発揮させましょう！  
補聴器や人工内耳で使用している空気亜鉛電池は、乾燥している状態や暖房器具による二酸化炭素の影響等により、電池寿命が短くなります。定期的な換気で空気亜鉛電池に優しい環境を作りましょう！